

平成26年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	(仮称)多文化共生センター設置事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	2	1	8	○
政策	14個人が尊重しあう多様な市民交流をつくります	担当課室	企画財政課			
施策	144世界と結びつく国際化の促進	担当課室長	川名 みどり			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	平成25年度新規事業のため、前回評価無し	③平成26年度に取組む改革・改善内容	引き続き、ニーズを把握しながら、多文化共生社会実現に必要な機能整備、事業の実施等を進めていく。
②①に基づく取組み結果			

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	市内の日本人及び外国人	意図(対象をどうするのか)	多文化共生社会の実現
②事務事業の概要	国籍にとらわれず、日本人も外国人もお互いの文化を認め合い、共に地域の一員として生活することができる多文化共生社会を実現するための拠点施設を設置する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	市内の外国人数は増加傾向の中で、2020年の東京五輪開催が決定し、今後も多くの外国人が本市に訪れることが想定される。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①平成25年度の事業の成果	きりり鎌ヶ谷市民会館内に施設を設置する準備を行った(平成26年4月7日開所)。また、センターの開所と鎌ヶ谷市多文化共生推進連絡協議会の発足を記念したオープニングイベントの準備を行った(平成26年4月20日実施)。						
②成果を表す指標	指標名称		平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	算定根拠
	i	市内外国人数	1,185	1,066	1,144	人	統計かまがや
	ii	多文化共生推進連絡協議会団体数	—	—	4	団体	業務取得
	iii						
③事務事業のコスト	平成24年度決算	平成25年度決算	平成25年度決算(事業費)の主な内訳		平成26年度予算		
事業費(千円)	0	1,429	金額(千円)	内容	0		
	国支出金(千円)		35	非常勤職員賃金			
	県支出金(千円)		86	消耗品費			
	市債その他(千円)		1,105	事務用備品			
	一般財源(千円)	1,429	203	閲覧用図書			

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	市の現状から多文化共生社会実現に有効な機能を精査し、整備する必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	1終了
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	予定どおり設置事業を進め、平成26年4月7日に多文化共生推進センターを開所した。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①平成25年度の計画	センター設置	平成25年度事業費の状況(単位:千円)					
		計画事業費	予算額		決算額		
②計画に対する事業実績	予定どおり多文化共生推進センターを設置した。	2,693	2,693	当初	2,693	H24からの繰越	0
				H24⇒25繰越			
③達成状況	完了			補正		現年分	1,429
④未完了・非着手の理由		平成26年度への繰越額(単位:千円) 0					